

事務事業名		健康福祉委員等活動事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		保健課		H28係等名		保健指導係		H27係等名		保健指導係	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	31	心と体の健康づくり							
目的	対象(誰・何を)	まちづくり委員会健康福祉委員会等						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	①健康づくり推進のための学習を行い、それを実践する ②地域の健康課題の解決にむけて活動が展開する						まちづくり委員会 健康福祉委員会等 等を構成する人数 人		620	
	向上させたい上位施策の成果指標	心身ともに健康であると感じている市民の割合									
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	保健課が実施する研修会、学習会の参加率%			50	45	50	-			
	成果指標	人			310	270	320	-			
定性目標											
事業概要	<p>まちづくり委員会健康部会等は、地域での健康学習会や講演会の開催、各種検診の勧奨、生活習慣病予防を中心とする健康づくりの推進役としての活動や、高齢者のいきいきリハビリ等の協力をしている。その中で地域の健康問題を共に考え課題を明らかにして、市民が健康増進を目指して積極的な取り組みができるよう働きかける。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
27年度事業内容	<p>1 保健・健康に関する研修会を開催 (1) 全市研修会 1回 (2) 代表者会 1回 2 がん検診及び特定健診受診率の向上、歩こう動こうプラステン(+10分)の実践するための健康学習会や講演会を各地域で開催 (1) 各地区での健康学習会・講演会の開催 (2) 身近な地域での健康学習会開催への協力 3 いきいきリハビリへの協力</p>				<p>1、全市研修会開催回数、参加人数 2、地域での学習会・講演会等の開催回数、参加人数</p>			<p>1、2回263人 2、236回5,360人</p>			
事業コスト	26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①	3,000	3,509	3,022	3,393							
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源	3,000	3,509	3,022	3,393							
人件費計(千円)②	5,211		5,211								
正規職員所要時間	1,400		1,400								
臨時職員所要時間	190		190								
総事業費①+②	8,211	3,509	8,233	3,393							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>がん検診の受診率向上のために、がん検診の申し込み用紙の回収を、まちづくり委員会へ協力依頼し回収率を上げることができた。また、地区ごとに生活習慣病予防の学習会や運動による健康づくりの講演会を開催することができた。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	<p>・保健課が実施する研修会等の参加者を増やすには、どうしたら良いか。・多くの健康福祉委員さんが短期間で交代することから、地区で計画する事業内容が前例踏襲になりやすい傾向が見受けられるので、新たな取り組みを考えていく必要がある。</p>									
	②改革提案	<p>・研修会の内容や実施時期を検討する。(市民の関心が高い内容か、参加しやすい時期か、など) ・地区担当保健師は、保健課の職員であると同時に自治振興センターの職員でもあることから、地区まちづくり委員会との連携をさらに深めながら、健康増進のための地域課題を見つけ出すよう努める。</p>									